

リテ、今尙國分寺舊刹遺レリ、彼寺多クハ國府ニ建ラルル是ニ據レバ、天平ノ昔ハ、國府高座郡ニ在シトモ云フベシトカクハ往古此彼府ヲ移サレシナレド、其遺名ダニ、後世ニ傳ヘザルナラシク、今ニ於テハ、正シク辨別シ難シ、斯テ治承已來、賴朝鎌倉ニ在住シ、國守ハ執權ノ兼任トナルニ及テ、別ニ司ノ府廳アルベカラズ、又國中ノ邑里過半昵近ノ諸士等ガ私有トナリ、且當時諸國ニ國衙ヲ建テ守護使ヲ置キ、庄園ニ地頭職ヲ定ムルニ及テ、司ノ府廳ハ更ナリ郡家モ必茲ニ廢セシナルベシ、サテ本州ハ將軍府下ノ地ナレバ、他ト異ニシテ、別ニ國衙ヲ建テ、守護使ヲ置ル、事ハ有ザリケン、

〔吾妻鏡〕治承四年十月二十三日壬寅、著于相模國府給、始被行動功賞、

〔倭名類聚抄五國郡〕相模國○註管八○註足柄上足辛乃足柄下上准餘綾與呂大住於保須愛甲阿由高座久良鎌倉久末御浦美字

〔延喜式民部〕相模國上管 高座 足下 餘綾 大住 愛甲 右爲遠國

〔皇國郡名志〕相模國今舊八郡

足柄上 酒匂川 關本 矢倉澤 足柄 貫

足柄下 小田原 湯本 箱根 土肥 一圓

餘綾 川原 大磯 香津 海邊 宮 小郡

大住 馬入 駿河町 平塚 國中 伊七原 坪内 萩原

愛甲 金田 三増 筑井 久保澤 漢原 ス、カヤ 萩ハラ

高倉 早川 坂分 戸塚 藤澤 小和田 茅サキ

鎌倉 雪下 鶴岡 江島 武界 ヨリ 南海 貫 街道 ヨリ 東南方也、

御浦 和田 野島 衣笠 南海出崎 長屋 林 三浦郡